

住宅に占める空き家 過去最高 13.6%

(住宅総数に占める空き家の割合) 平成30年住宅・土地統計調査(総務省)

15年後、3軒に1軒が空き家?

空き家になったら

どうするの?

同じ自治体の中でも、地域で大きな差がある“空き家の現象”。
空き家が増えると、地域の安心安全(防犯・防災)にも大きな影響を与えます。
「自分たちの手で」空き家対策を行っている先事例を聞き、私たちに何が
できるのか、一緒に考えてみませんか?

開催日

2020年

1月24日(金)

13時30分開場 14時~17時

会場: 四日市市文化会館 1階
第4ホール

定員: 60名

参加無料!

①空き家対策モデル地区に指定後の3年 大津市日吉台学区の取り組み

滋賀県大津市(人口34万人)。行政と自治会が連携し、実態調査から始め、空き家見守り活動に発展。
少子高齢化は依然として進行中。「ずっと もっと住み続けたい町」をスローガンに活動。

講師: 日吉台学区空き家対策委員会 事務局長 濱崎 博氏

②まちなみの特徴を逆手にとって、まちおこし 半田市亀崎町の取り組み

愛知県半田市(人口12万人)。空き家をまちづくりに活用し、空き家をコミュニティの拠点として
運営中。地域の文化を掘り起こし、多世代を巻き込んでのまちづくりに取り組む。

講師: 亀崎まちおこしの会理事・運営委員長 石川 正喜氏

四日市市文化会館・アクセス (四日市市安島2丁目5-3)



【バス】三重交通バス「文化会館前」「文化会館南」下車徒歩約5分

【電車】近鉄四日市・あすなろう四日市駅より 徒歩約10分

【自家用車】駐車場利用可能台数 約400台(無料)

申し込み

対象 四日市市在住・在学・在勤の方、特に自治会関係者、地域マネージャー・行政、工業・医療福祉関係者、及び空き家対策に関心のある方

受講申込 下記宛先へメール、ファックス、または市民協働安全課(市役所5階)に下記内容を記入の上、お申し込みください。案内の送付はありません。

しめきり 1月20日。先着順で受け付け。参加いただけない場合のみ、連絡いたします。

.....

「空き家になったらどうするの？」 申込書

受講者名		
居住地域	四日市市 ・ 四日市市以外	
	お住まいの地区名	
連絡先 (電話番号 E-mail)		

申込み 四日市市役所市民協働安全課 〒510-8601 三重県四日市市諏訪町1番5号

【TEL】059-354-8179 【FAX】059-354-8316 【E-mail】shiminkyoudouanzen@city.yokkaichi.mie.jp

運営 一般社団法人ネクストステップ研究会

「市民協働の担い手育成・連携強化等に関する協働事業【空き家増加課題】相互連携強化事業」

